



# 明日からの授業を ちょっぴり輝かせる 算数勉強会 (第9会)

【日時】2015年 7月26日(日)  
13:30~17:00

【場所】富山大学附属小学校(6年2組教室)  
(〒930-8556 富山市五艘1300 TEL076-445-2803)

【参加費】1000円(ハッピーアワーの飲食代込み)

## 1. 日程

(1) オープニング [13:30~13:35] [5分]

- ・開会の挨拶 松川輝彦(南砺市立福野小学校長 富山県算数数学同好会長)
- ・自己紹介&アイスブレイクタイム

(2) 実践提案 [13:35~14:15] [40分]

☆☆ 提案 前田 正秀(附属小) [15分]

形の見方を育む(仮)  
~2年「三角形と四角形」より~



☆☆ 提案 角 恵美 先生(万葉小) [15分]

思考マップで  
子供の変容が見える化する(仮)  
~5年「合同な図形」より~



☆☆ 感想&トークタイム [10分]

テーマ: 図形の学習で子供に育みたい力って何?

☆☆ 休憩 [15分]

(3) 笠井先生と語る会 [14:30~16:30] [120分]

## ~教科調査官の笠井先生と一緒に考えるこれからの算数教育~

グループで話し合ったり、笠井先生からコメントをいただいたりしながら、これからの算数教育について、一緒に考えていきましょう。キーコンセプトは、「正解を与えてもらう授業から、みんなで納得解を生み出す授業へ」です。

コーディネーター

中川 慎一 先生(南、福光東部小学校長)

学習指導要領の作成に携わるなど、日本の算数教育を広い視野から考えておられる先生です。本質に根差した話をしていただけます。

パネラー

笠井 健一 先生(教科調査官)

学芸大附属小金井小教諭、山形大学講師等を経て、現在、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官・国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官・学力調査官。日本が目指すべき算数の授業について、現場経験を生かして分かりやすくお話くださいます。

☆☆「なぜ算数が重要なのだろうか？」

☆☆「これからの日本人に必要なかって何だろうか？」

☆☆「算数で何を大事にしたらよいのだろうか？」

☆☆「どんな授業をつくってあげたいのだろうか？」



(4) ハッピーアワー [16:30~17:00] [30分]

オードブルやジュースを飲食しながらの懇親会。笠井先生とお話できるチャンスです。笠井先生を囲んで楽しい時間を過ごしましょう。



## 2. 持ち物

- ・内履きズック
- ・参加費(1000円)

※服装は、スーツでなくて結構です。ラフな服装で来て下さい。

## 3. 連絡先 (申し込み先、問い合わせ先)

前田 正秀【まえだ まさひで】

TEL 076-445-2803 (学校)

TEL 090-4322-6996 (携帯)

Mail maeda@fes.u-toyama.ac.jp



※当日の飛び込み参加も大歓迎ですが、事前に参加を決めておられる方は、メールにて連絡ください。今回はドリンクや食べ物を用意する都合上、おおよその人数が把握できると助かります。

## 4. 次回案内 (第10回 MATHの会)

日時: 8月29日(土) 9:30~11:30

場所: 富山大学附属小学校(6年2組教室)

特集: 2学期の研究授業鉄板単元、私なら、こう授業する!